

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

年明け4日のドルレアルスポット相場は、中国株の大幅下落を背景とした世界的なリスクセンチメント悪化の流れを引き継いで、取引開始直後からレアルが急落。早々に4レアル台に到達すると、その後も売りが優勢となり、一時4.06台後半までレアル安が進行。ボベスパ指数も前営業日比2.8%安を記録した。また、中東情勢の緊迫化も投資家心理を圧迫している。1月2日、サウジアラビアが同国のテロに関与したなどとして死刑判決を受けた47人を処刑したが、この中に同国シーア派指導者ニムル氏が含まれていたことで、シーア派が多数を占め、シリア・イエメンを巡りサウジアラビアと対立関係にあるイランが反発。3日、イランの最高指導者ハメネイ氏が処刑を非難すると共に、在イランのサウジアラビア大使館や領事館が襲撃される事件が発生した。大使館への襲撃を受け、サウジアラビアは同日、イランとの外交関係を断絶すると公表。世界最大級の原油生産国であるサウジアラビアと、長期に及んだ国際制裁からの脱却を果たそうとしているイランとの間で事態がエスカレートしており、グローバルなリスク回避の動きを加速させている。

ブラジル中銀が公表した週次サーベイによると、2016年末の同国成長率見通しは2.95%減となり、前週の2.81%減から低下した。一方、インフレ率(IPCA)や政策金利見通しは、それぞれ前週対比ほぼ横ばい(6.87%、15.25%)となっている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	12月31日	1月4日	前日比	12月4日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,9608	4,0399	+0,0791	3,7525	+0,2874
	対円	JPY	30,36	29,57	-0,79	32,80	-3,23
	対ユーロ	BRL	4,3006	4,3745	+0,0739	4,0800	+0,2945
円	対ドル	JPY	120,22	119,44	-0,7800	123,11	-3,6700
	対ユーロ	JPY	130,64	129,37	-1,27	133,96	-4,59
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	43.350	42.141	-1.209	45.361	-3.220
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	494,9	501,8	+6,9	445,8	+56,0
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	16,51	16,41	-0,10	15,58	+0,83
DI Future Apr17 (金利先物)		%	16,13	16,01	-0,12	15,91	+0,10
3 Months US Dollar Libor		%	0,613	0,613	+0,000	0,462	+0,151
CRB Index (国際商品指数)		Index	176,1	174,5	-1,6	183,2	-8,7

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

